

令和5年度 第2回 学校運営協議会 議事録（要旨）

- 1 日 時 令和5年12月7日（木） 14:00～16:00
- 2 場 所 校長室
- 3 出席者 石田会長、藤本委員、山口委員、村田委員、古川委員
檜崎校長、末永教頭、橋岡事務長、新田首席、貞廣首席
その他教員 4名
- 4 次 第

授業見学

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 令和5年度学校経営計画及び学校評価の進捗状況について
- (4) 令和6年度使用教科用図書の採択について
- (5) 閉会

5 協議・意見交換

<授業見学について委員より意見>

委員：多様な教科学習を行っておられ、就労支援に関わっていると、このような学校生活での様々な経験が非常に大切であると感じた。

委員：ICT機器を活用したプレゼンテーションの振り返り学習を行っていた。このような取り組みは企業でも活用できる可能性を感じた。

委員：コロナ禍が明け調理系の活動が再開されていた。介護系の授業で視覚障がい者への支援の取り組みをされていたが、相手のストロングポイントを活かした支援を考えていくことが大切であると感じた。

委員：SSTの活動が多く取り入れられている高等支援学校のカリキュラムを、一般の高等学校や支援機関などに紹介していきたい。

<令和5年度「学校経営計画および学校評価の進捗状況」について>

校長より：今年度の重点目標のひとつである「教科の視点を大切にしながら、ICTを活用してキャリア教育に結びついた授業力の向上」で、全体向けの研修会を行ない、教員が相互に授業参観に行くことで、1人1台端末の活用率が高まっており、自己診断アンケートなどにも好意的な評価が増えている。今後もより多くの教科で活用できるように可能性を検討するように指示している。コミュニケーションスキル向上のため、VRゴーグルを活用した研究授業なども行い、他校より視察も受け入れている。コロナ禍が明け、教育活動がほぼ以前の状態に戻りつつある。休止していた地域交流（清掃活動や）学校間交流学習なども再開することができた。

共生推進教室2期生の就職率が100%となり、サッカー部に所属した生徒が関西大会に出場し、全国大会への出場権を得るなど、活発に活動している。

[質問] 特になし

[討議事項] 特になし

<令和6年度教科用図書採択について>

校長：本日教育庁より本校が選定した令和6年度使用教養図書が採択されました。次年度はこれらの教科用図書を使用して、さらなる教育活動の充実を図っていきます。

[質問・討議事項なし]

校長：閉会の挨拶